

県労連 あおもり

2014年8月5日 第287号

発行所 青森県労働組合総連合(青森県労連)
〒030-0852 青森市大野若宮 165-19 Tel 017-762-6234
発行人 青森県労働組合総連合(毎月5日発行) 定価 10円
1992年10月30日 第三種郵便物認可
本紙の購読料は組合費に含まれています。

最賃時給で1,000円求め 座り込み行動を実施



座り込み中の参加者(青森駅前公園)

署名、宣伝、シール投票、要請なども

県労連は青森駅前公園で7月14日、時給で最低賃金一千円を求める座り込み行動を実施、約50名が参加しました。座り込み中に、署名集め・宣伝用ティッシュまき・シールアンケート投票・県労働局へ署名提出・賃金室長との懇談と要請も行いました。参加者は交替でマイクを握り、最賃大幅引き上げを市民に訴えました。

青森県の最賃は、全国最低クラス。現行は時給で、わずか665円。一千円との差額335円にちなみ10時から15時35分まで(335分)座り込みました。

どんな雇用形態の労働者に対しても、この額以下の賃金は法違反で無効。県労連は中央最賃審議会の目安額提示を受けて、青森県最賃審議会が改定審議を始める時期に向け、毎年春から運動を集中。座りこみは運動の大きな一環です。7月に入り、中央も県も審議入り。

7月28日には、県最低賃金専門部会の傍聴と意見陳述も行いました。最賃は、地域別によって4ランクに区分され格差があります。青森県は最低のDランク。最高の東京とは204円も差があり、年々広がっています。また、働いても生活保護額並み。法定福利費を考慮すれば、生活保護以下なのが実態です。さらに、一ヶ月の労働時間は普通150時間程度なのに、法定最高時間の173・8時間働いたと見なして、意図的に月額を高く見せているなど、問題だらけです。4年前に、政労使が「早期に800円、2020年までに一千円を目指す」で合意していますから、約束の履行を求める運動です。

～大間原発反対現地集会～ 過去最高の600名

7月20日、大間町で現地集会実施。実行委員会による「第7回大間原発反対現地集会」が開催され、京・神奈川・新潟など全国各地から、過去最高の600名が参加しました。特に、大間原発建設差し止めに、国と電源開発(J



憲法ネットからも210名参加

パワー)相手に提訴した函館市からは90名以上が参加、東京地裁での函館市長陳述の様子を、代表らが報告していました。集会場の音響その他の電力は太陽光発電を利用。事故時の放射性物質飛散に見立て、一斉に風船を飛ばした後、賑やかにサウンドとシユプレヒコールを響かせ、町内をパレード。延々と続く行進に窓から、沿道から、玄関先から手を振る町民の姿が目立ちました。県労連は「憲法ネット

トあおもり」を軸に、バスや家用車を連ね青森73名、弘前40名、西北54名、上十三23名、三八10名、下北24名の計210名が参加、集会成功に大きな力を発揮しました。

県労連定期大会 8月23日

加盟組合も次々

県労連第26回定期大会は、8月23日10時～16時30分、青森市・アピオでの開催が決まっています。これを前後して、加盟

組合の定期大会が相次いでいます。6月14日開催済の高教組を皮切りに、10月18日開催予定の東青労連まで続きます。7月25日には西北五地区労連定期大会が開催され、県労連から立柳副議長が激励のあいさつ。議論は盛り上がり、議案を満場一致で採択。亡国の安倍政権退陣のために全力で闘うことを誓いました。上十三地労連も同日、定期大会を開催、県労連の田中清治事務局長があいさつをしました。



西北五地区労連第24回定期大会

県労連の闘いは、安倍暴走政権との全面対決になることは間違いありません。

青森 原発いらない金曜日行動 一〇〇回目迎える

首都圏反原発連合による官邸前行動に呼応し始めた、「原発なくそう!核燃いらない!あおもり金曜日

行動」は、2012年8月10日開始以来、一度も休むことなく続き、7月4日で100回目を迎えました。



当日は、いつもの数倍の60名以上が参加、歌声やサウンドを響かせながら、まだ明るい夕方の青森駅前商店街を賑やかにねり歩きました。県内での同趣旨の行動は、八戸、十和田、むつ、五所川原、弘前でも多彩な形で続いています。

「引き返せ、とちいさな声が聞こえる。しかし、もと来た道、引き返すべき道は消えている。別の、新しい道をつけながら、なつかしい未来を目指すしかないのだ」エッセイストの池田香代子さんの著書での言葉だ。東日本大震災、福島原発事故から早三年。原発事故の凄惨な被害に一五万人にも及ぶ人々が故郷を追い出され、その原因解明もされないうちに、恥知らずにも原発輸出の「死の商人」となって、国内ではロード電源などと位置づけられて九州川内原発の再稼働を突破口に原発推進をはかっている。安倍さんという人は、総理大臣になったら何でもできると思っているのだろうか。思えば、思えば甚だしい。七月二〇日の「大間原発反対現地集会」に今年も参加した。大間原発に反対する地主の会の所有地には、過去最高の六〇〇人が集まった。様々な立場の方が発言していたが、その誰もが「未来」のための「いま」を口にしていった。会場では子ども達の姿も見かけたが、いまを生きる私たちが、どう考え、どう選択し、どう行動するか、そのすべてが、この子たちの未来に繋がっているということに絶対に忘れてはいけない。別、新しい道「が、いのち輝く未来へと繋がるように。」

(ノリ)

憲法改定 閣議決定

歴史的暴挙に 安倍内閣 やめる! の声

自公与党は7月1日、日本を戦争国家に変質させる憲法改定を閣議決定しました。この歴史的暴挙に、連日の国会前行動と全国各地で、「閣議決定を撤回しろ!」「安倍内閣辞めろ!」の声が覆いつくしています。

閣議決定日を前後して、県内でも緊急行動が相次ぎました。7月4日には、青森市・青い森公園で集团的



“閣議決定は撤回しろ!” 八戸地区の緊急集会

モ行進を開催、210名が参加しました。

8日には、八戸地区でも「はちのへ九条の会」呼びかけの緊急集会とデモ行進を開催。これには従来の枠組みを超えて、社民党や平和労組会議等も含め集会時は160名以上、デモ行進中には約200名に参加者が膨れ上がり、「閣議決定は撤回せよ」「自衛隊を戦地に派兵するな」など声を張り上げ、市民にアピールしました。

戦争いやだ! 憲法守れ 青森県連絡会(憲法ネットあおもり)は7月9日、



憲法ネットあおもりの街宣

青森市・アウガ前で定例の宣伝署名行動を実施。「結婚相手がいなくなるのはイヤ」と言いながら、若い女性たちが、次々署名に応じる姿が印象的でした。安倍首相は、支持率低下はある程度想定済みと強がっていました。世論は激変、第2次安倍内閣誕生以来最低を記録中。「安倍内閣退陣」が、国民的な声になりつつあります。

労働者の“駆け込み寺” ひだまりユニオン 誕生15年

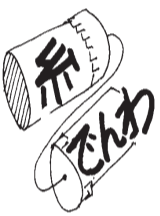
青森県 地域一般 労働組合(ひだまりユニオン)は、県労働連が日常的に行っている労働相談活動の受け皿として誕生し、15年

れば誰でも、一人でも加入出来ます。組合員数は7月末現在177名で、15年前の約9倍。最高時には、256名にまで達したことがあります。加入と脱退が激しいのが特徴です。安倍政権下の厳しい労働・雇用環境の情勢を反映して、労使間や職場内トラブルは頻繁に発生、内容は多種多様です。ひだまりユニオンは、労働者にとって“駆け込み寺”的な存在と言えます。労働法制と紛争解決実務に



昨年、第15回定期大会の記念写真

礼文島と利尻島に行ってきました。(長内・建交労) スし振りに 土・日が休みだった。(久



速報

弘前大学職員組合から、県労連へ加盟申請がありました。大朗報です。詳しくは次号以降に報じます。

自動車重点県に指定 全労連共済青森支部第5回総会

7月12日、県労働会館で「全労連共済青森支部第5回総会」を開催。役員及び単位共済会から12名が参加、満場一致で全議案を採択しました。今年6月から、青森支部が自動車共済拡大の重点県(全国で10県)に指定されたことから、火災・医療・生命など個人共済加入の促進はもちろん、とりわけ自動車共済に力を入れ、代理所設置を目指す方針を確認しました。

すでに専任担当者を配置、初任者研修を実施しました。今後は・学習会・職場訪問などを積極的に進めます。手始めに、県労連事務所パソコン総てに、見積もり出力のソフトを搭載しました。加入中の自動車任意保険から全労連共済に変更したら、保険料がどうなるか即座に解ります。ぜひ試してみてください。

第285回 クロスワード パズル

ハガキかFAXかメールに回答。氏名、住所、組合名を書いて送ってください。余白に職場の様子や最近の出来事などをぜひお寄せ下さい。正解者の中から抽選で図書カードをプレゼントします。締切 9月15日 発表 10月号 ●宛先 表面題字下に表記。FAX、メールは欄外に表記。「第285回クロスワードパズル係り」まで。

ザ★クロスワード

出題●モロソミ勝

1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	

- 【「ヨ」のカギ】
- ①ココ：は熱帯産樹木
- ③冷たい豆腐料理
- ⑦まぶたをパチクリ
- ⑨金剛：像は仁王立ち
- ⑩部屋の配置
- ⑫ハネムーンのことを月旅行とも言う
- ⑬6対4の：で負担する
- ⑮ゴム風船などに入れる最も軽い気体元素
- ⑰：に釜を抜かれる
- ⑲日本の：単位は円
- ⑳皿に乗って回ってきます
- ㉒げんこつ。握り：
- ㉔特急の指定席と：席
- ㉖気品。：のある人
- ㉘高校球児が目指します
- 【「タテ」のカギ】
- ①2年後から国民の祝日に加わります
- ②人工：を敷いた球場
- ③左右に開閉する戸
- ④将棋では香車のこと
- ⑤夏の夕方から白い花を開き、翌朝しぼみます
- ⑥一人で使う部屋
- ⑧ビリヤードのことです
- ⑪シマ：、エゾ：
- ⑭この日から秋です
- ⑯：同体。：不亂
- ⑰カニは：に歩きます
- ⑱：のカレー、：の酒
- ㉑サケやマスなどの卵を塩漬にした食品
- ㉓機械や器具でその一部をなしている品
- ㉕胃が4つある動物
- ㉗じゃんけんのパール
- 第283回の答えと当選者
- 《答え》キックオフ
- 《当選者》18通の応募で全員正解でした。当選者は次の方々です。佐藤文猛(県国公)、久保田栄美(県教組)、盛信夫(年金者組合)、神孝則(県国公)

美智子・年金者組合) サッカーW杯、日本を応援します。(今晴美・ひだまりユニオン) ヒマワリを觀賞し 夏のパワーをもらった。(宇部好子・県教組) 米国追従と国民を 不幸にする人は、早く辞めてもらいたい。(佐藤文猛・ 島恵美子・年金者組合) 県国公) 今年の梅雨は雨量が 少なかった。(中村龍平・ 建交労) めさせ、クイズの 連続当選!(山谷愛子・ひだまりユニオン)

〈ろうきん〉のカードなら ATMお引き出し手数料 全額即時キャッシュバック! 実質 0円